乳幼児調査票

記入日

年 月 日

児童氏名	()歳	受給者証番号	
記入者氏名	児童との関係()	連絡先電話番号	

【調査実施者の方へ】
 ・各調査項目の番号の前の欄に✓をつけてください
 ・適切な支援や環境が整っていない状況(例:保護者や慣れている支援者がいない状況、初めての場所等)を想定して記入してください
 ・できる時とできない時がある場合は、「できない場合」に基づき記入し、項目がまたがる場合は支援の度合いが高い方の項目を採用してください。

項目		状態の例(当てはまる状態に✓してください)
① 食事	1 支援が不要	1... ☐ 食べこぼしも少なく、箸(補助箸を除く)を使用して、自分で食べることができる。□年齢相応の食形態で、1日3食食べる習慣がある。
	2 見守りや声掛けが必要	2... ☐ 食事中の見守りや進捗状況で声掛けが必要
	3 部分的な支援が必要	3... ☐ 食料を小さくする配慮が必要 □時折口に運ぶ程度の支援が必要 □スプーンやフォークを使用すれば食べられる
	4 常に支援が必要	4... ☐ 食事を柔らかくしたり、つぶしたりするなどの配慮が必要 □栄養補助のミルク □手づかみ、食べこぼしが多い □常時の見守りや個別の対応が必要 □介助の拒否や食器や食料を投げる等の行為がある □個別の環境設定が必要 □過食・拒食・異食行為・反すうがある ※3歳未満は3か4にチェック
② 排泄	1 支援が不要	1... ☐ 一連の行為を1人で行うことができる
	2 見守りや声掛けが必要	2... ☐ 見守りや声掛けがあれば、一連の行為を行なうことができる
	3 部分的な支援が必要	3... ☐ トイレに誘導することで排せつができるが、拭き取り等の支援が必要 □単語やジェスチャーなどで、意思表示もしくは支援を求められることができる □決まった場所でしか排せつをしたがらない
	4 常に支援が必要	4... ☐ 排せつの際に譲れないルールがある □排せつ物を手で触る、トレイ以外の場所で排せつすることがある □導尿・自己導尿の見守り、ストーマや摘便など医療的支援が必要 □オムツや尿取りパットを使用又は着用したがる、頻尿がある □月経対応に手伝いが必要 ※3歳未満は3か4にチェック
③ 入浴	1 支援が不要	1... ☐ 一連の行為を1人で行うことができる
	2 見守りや声掛けが必要	2... ☐ 見守りや声掛けがあれば、できる □自分でできるが、準備や入浴から上がるまでに時間がかかる
	3 部分的な支援が必要	3... ☐ 自ら行うことが難しく、部分的に支援が必要 □不十分なため、部分的に手伝いややり直しが必要 □感覚過敏があり、洗髪や洗顔、洗身に拒否があるため、配慮が必要 □石鹸やシャンプー、タオルにこだわりがあり、配慮が必要
	4 常に支援が必要	4... ☐ 全面的に支援が必要 □目的や内容を理解していない □不十分なため、全的にやり直しが必要 □事情で清拭しか行えない □首の座りが悪かったり、体幹が弱く配慮が必要 □常時抱っこで入浴 □洗身などに強い拒否から泣く、シャワーを怖がるなどあるため支援が必要 ※3歳未満は4にチェック
④ 衣類の着脱	1 支援が不要	1... ☐ 衣類の前後、靴の左右を間違えずに着用することができる □汚れたり濡れたときに着替えることができる □場や気候に合わせた衣類を選択できる
	2 見守りや声掛けが必要	2... ☐ 衣類の前後、靴の左右を間違え、ボタンをかけ間違えのことがあり、声掛けや見守りが必要 □場や気候に合わせた衣類を選択には、大人の確認等が必要
	3 部分的な支援が必要	3... ☐ ボタンやファスナー等にサポートが必要 □衣類の前後、靴の左右が分かるように、目印をつけたり、着やすいように衣類を置いたりする支援が必要
	4 常に支援が必要	4... ☐ 着脱には概ね支援が必要 □感覚の過敏さから衣類や靴を履くことを嫌がったり、素材が限定される □感覚の鈍感さから衣類や靴が濡れたり汚れたりしても、着替えようとしにくい ※3歳未満は3か4にチェック
⑤ 聞こえ	1 問題なく聞こえる	1... ☐ 聴力に問題がない
	2 補助装具があれば聞こえる	2... ☐ 補聴器などの補助装具を使用することで、一定の聴力を保つことができる
	3 聞きにくい音がある・聴覚過敏で補助装具が必要	3... ☐ 聴力になにかしらの問題がある □聴覚過敏で、イヤーマフ等の補助装具を装着することが必要
	4 聞き取ることが難しい	4... ☐ 補助装具などを使用しても、機能的に音や声を聞き取ることが難しい
⑥ 口腔機能	1 噛んで飲み込むことができる	1... ☐ 前歯で噛みとり、奥歯でかみつぶすことができる □調理方法等に特別な配慮が必要ない
	2 柔らかい食べ物を押しつぶして食べる	2... ☐ 食料や調理方法に工夫が必要 □舌や歯茎で食料を押しつぶして食べるができる
	3 介助があれば口を開閉し飲み込むことができる	3... ☐ 介助があれば口を開閉し、飲み込むことができる □丸呑みをしてしまう □口蓋裂などの配慮が必要
	4 哺乳瓶使用/口から食べることが難しい	4... ☐ 口蓋裂・不正咬合などがある □胃ろうなどの経管栄養を行っている
⑦ 座る	1 1人で座って手を使って遊ぶことができる	1... ☐ 自分で座り立ち上がることができる □座った状態で手を使って遊ぶことができる
	2 手で支えて座ることができる	2... ☐ 座る姿勢をセットすることが必要 □座った姿勢を保つには、手で支えることが必要(自分を支える)
	3 身体の一部を支えると座ることができる	3... ☐ 座っている際、体の一部を大人に支えてもらうことが必要 □身体を支えるための工夫があれば座っていられる
	4 座るために全身を支える必要がある	4... ☐ 首がすわっていない □後ろにもたれた姿勢であれば座ることができる
⑧ 目と足の協応	1 ケンケンが3回以上できる	1... ☐ ケンケンが3回以上できる
	2 交互に足を出して階段を昇り降りできる	2... ☐ 足の着く位置を目で見て確認していなくても、階段を昇ること、降りることの両方がスムーズにできる
	3 両足同時にジャンプし、着地できる	3... ☐ 両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる
	4 階段は同じ足を先に出して昇る	4... ☐ 階段を昇る際に、交互に足を出すことが難しい
	5 どの動きも難しい	5...階段昇降・ジャンプ・ケンケンのどの動作も難しい
⑨ 移動	1 一人で歩くことができる	1... ☐ 補装具を使用している場合には、補装具が身体に合っていて自分で歩行ができる状態である
	2 近くでの見守りが必要	2... ☐ 一人で歩くことはできるが、安定性やバランスの面で不安があり、見守りが必要 □座補装具を使用しているが、体の使い方にぎこちなさがある状態や補装具を使い始めて間もなく慣れていない場合
	3 手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	3... ☐ 時折身体を支える等の支援が必要 □補装具を使用しているが、転倒が度々ある
	4 一人で歩くことが難しい	4... ☐ 車いすを使用している

項目		状態の例(当てはまる状態に✓してください)
⑩ 危険回避	1 自発的に危険を回避できる	1…□自分で危険な物や場面を理解して回避することができる
	2 声掛け等があれば危機回避できる	2…□声かけや視覚的な手がかり等で危険を伝えることで、危険を回避することができる
	3 危険回避には、支援者の介入が必要	3…□危険を回避するためには、支援者の介入が必要である
⑪ 注意力	1 集中して取り組むことができる	1…□気が散りやすい場面や、集中できない場面等、特に日常生活で気になることはない(こども本人も、周囲も困り感がほとんどない)
	2 部分的に集中して取り組むことができる	2…□目につく所に気になるもの(玩具、テレビ、窓など)がある場合や、初めての場所である等、状況によって集中できないことがある
	3 集中して取り組むことが難しい	3…□集中することが難しいことや、注意が逸れやすいことがよくある。
⑫ 予測理解	1 見通しを立てて行動することができる	1…□見通しを立てて自発的に行動することができる
	2 声かけで見通しを立てて行動できる	2…□わからないときもあるが、次の行動を声かけがあれば行動することができる
	3 視覚的な情報があれば行動できる	3…□声かけだけでは難しいが、次の行動につながる見本や写真などの視覚的な手がかりがあれば行動することができる
	4 その他の工夫が必要	4…□声かけや視覚的な手がかりのみでは不十分であり、その他の工夫やサポートが必要(音やアラーム、身体に触れて教える等)
⑬ 急な変化 対応	1 急な予定変更でも問題ない	1…□急な予定変更を理解し、自発的に対応することができる
	2 声かけがあれば対応できる	2…□対応が難しい場面もあるが、個別に次の行動を伝えることで、対応することができる
	3 視覚的な手掛かりがあれば対応できる	3…□声かけだけでは対応が難しいが、次の行動につながる見本や写真などの視覚的な手がかりがあれば、それを見て対応することができる
	4 その他の工夫やサポートが必要	4…□声かけや視覚的な情報だけでは対応が難しく、他の工夫やサポートが必要(例えばメモディやアラーム、体に触れて教えること等)
⑭ その他	1 乱暴な言動はほとんどみられない	1…□感情が抑えられなくなることはほほいし／あつたとしても日常生活に大きな支障はない
	2 乱暴な言動に、対処方法がある	2…□乱暴な言動等があっても、特定の場所へ移動することや物を使用することにより長期化はしない、又は気持ちを鎮めることができる
	3 乱暴な言動があり、対処方法も特にない	3…□いろいろな工夫しても乱暴な言動の収束にすぐは結び付かない、又は一定の時間をかけて落ち着くのを待つしかない
⑮ 人対人	1 目が合い微笑むことや嬉しそうな表情をみせる	1…□人との1対1の関係が成立している □人に対する期待感、共感性がある
	2 訴えている(要求する)時は目が合う	2…□人との1対1の関係が成立している(経験していた)が、一方的な場面であることが多い、又は発信力が弱い □人に対する期待感、共感性が弱い
	3 あまり目が合わない / 合っても持続しない	3…□声目が合うことはあるが、声かけや感情を共有する場面ではないことが多い
	4 ほとんど目が合わない	4…□ほとんど目が合わない
⑯ 表意の 意図	1 言葉を使って伝えることができる	1…□主に言葉で伝えることができる
	2 身振りで伝えることができる	2…□主に動作や指差しなどで伝えることができる(行きたいところに大人の手を引っ張っていくことやちょうだいなどの動作等)
	3 泣いたり怒ったりして伝える	3…□意思を伝えようとはするが、方法が適切ではない。泣いたり、怒ったり、奇声をあげるなど)
	4 意思表示が難しい	4…□意思を伝える気持ちがみられない
⑰ 書き 読み	1 支援が不要	1…□文字の読み書き及び意味の理解ができる
	2 支援が一部必要	2…□文字の読み書き及び意味の理解の一部を自分で行うことが難しいため、部分的に支援(見守りや声かけ等の支援を含む)が必要 □一部理解することができるが、見守りや口頭で補足の説明が必要 □書くことは難しいが、パソコンやタブレット等の代用手段を使用すればできる
	3 常に支援が必要	3…□全面的に支援が必要 □文字では理解できず、コミュニケーションツールを使用することで理解できる □文字に興味を示さない □学習障害の診断がある □外国語でのコミュニケーションが必要なために、翻訳が必要 ※3歳未満は3にチェック
⑱ 他者への 関心興味	1 自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	1…□適度な距離感を保ちながら、自分から相手にやりとりを求めることや、相手からの働きかけに応えることができる
	2 ごく限られた人であれば反応する	2…□特定の人であれば、関わりを持つことができる(パターン的な関わり方も含む)
	3 相手からの働きかけには反応することもある	3…□自分から相手に働きかけることはほとんどないが、相手から関わられることに対しては、嫌がることはなく、反応することもある
	4 過剰に反応する、または全く反応しない	4…□一方的に、自分の思いだけを伝えようとすることや、相手が嫌がっても過剰に近づいてしまう □相手が関わってきて、拒否を示すことや、無関心でほとんど反応しない
⑲ の トラブル 度	1 ほとんどトラブルがない又は自分たちで解決することができる	1…□自分の意見を伝え、相手の意見を聞いて、友達と一緒に解決することができる □相手の気持ちを察して、相手に合わせることもできる(トラブルなく過ごすことができる)
	2 大人の支援があれば解決できる	2…□あらかじめ、本人が理解できる手段でそこの過ごし方を伝えることや、双方の意見を聞く、解決方法を助言する等の支援があれば、解決することができる
	3 支援があっても、解決できる場面とできない場面がある	3…□あらかじめ、本人が理解できる手段でそこの過ごし方を伝えることや、双方の意見を聞く、解決方法を助言する等の支援があっても、解決することができない場面がある
	4 トラブルが頻繁、解決は難しい	4…□相手の意見を聞き入れることが難しく、自己主張を続けることが多い □トラブルが頻繁に起きる
⑳ 集団 参加 状況	1 指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	1…□全体への指示があれば、活動の内容、やり方、ルールを理解して、最初から最後まで参加することができる
	2 興味がある内容は部分的に参加できる	2…□興味関心がある活動内容であれば、参加することができる □最初から最後までは参加できなくても、部分的には参加することができる
	3 支援があればその場にはいられる	3…□本人が理解できる手段で、内容の説明等があれば、その場にいることができる
	4 参加することが難しい	4…□支援があっても、集団活動には参加することが難しい □強い拒否感を示す等、その場にいることが難しい

短期入所の区分判定(※市記入) □区分1 □区分2 □区分3